

特集：胚培養士の教育と育成

不妊治療の保険制度適用が開始され、体外受精件数が全国的に急増しています。それに伴い培養士の需要が高まり、胚培養士教育の重要性が増してきました。そこで今回は、第63回卵子学会学術集会のシンポジウム「胚培養士の教育と育成」にご登壇いただきました先生方に胚培養士育成の実際、培養室環境整備と管理、ラボ業務の要となる管理胚培養士についてご執筆いただきました。現時点での胚培養士育成の多くがon the job trainingであることから、業務や教育体制の見直しの際の一助として、また管理胚培養士資格取得へのモチベーションとなれば幸いです。

日本卵子学会編集委員会

大月 純子